

「製造設備の診断サービスシステム」製品化 ～IoTで製造業現場の負担を軽減！～

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(都産技研)と株式会社ケー・ティー・システムは、公募型共同研究によりクラウドコンピューティング・IoT技術を活用した「製造設備の診断サービスシステム」を開発し、ケー・ティー・システムが製品化しました。

7月4日(木)開催の「TIRIクロスミーティング2019」にて、研究開発成果を発表します。

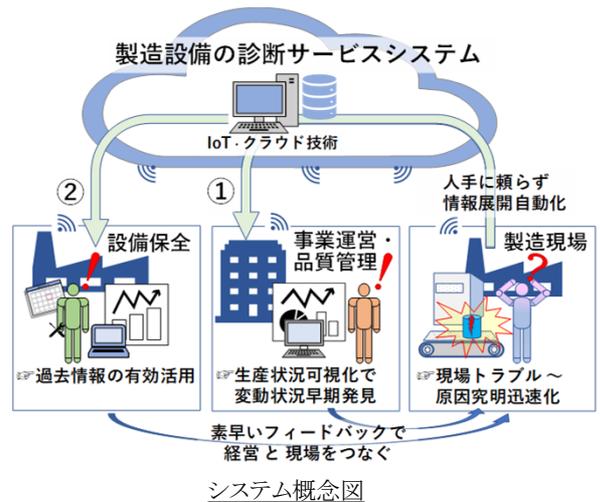
◆共同研究開発の背景

中堅・中小製造業の共通課題は、人口減少や高齢化という社会背景に基づく労働力と熟練者の不足です。製造現場では、生産性向上、品質対応などの生産関連業務や、生産設備の保守・保全管理業務などを限られた人員で分担しており、現場で働く人々の負担の軽減が求められています。

◆研究開発内容の概要◆

「製造設備の診断サービスシステム」は2つの情報提供サービスを組み合わせることで、現場の負担軽減だけでなく現場と経営間の情報連携を高めることによる事業経営全体の改善、強化を実現します。

- ① 生産現場の稼働や運用などの現場情報を自動収集・可視化することで、生産状況を確実に把握し品質向上策の迅速化を実現
 - ☞ 現場トラブル発生時の素早い事実確認により異常特定と原因究明が迅速化する。
 - ☞ 効率的な生産状況変動診断と課題の早期発見によりトラブル対策を先手実行できる。
- ② 可視化した現場情報と過去の設備保全情報の自動連携で、保全管理の最適化に貢献
 - ☞ 人手や紙に頼らず情報の共有と再利用が促進でき、熟練者でなくとも効率的な設備保全管理業務が実現する。



◆研究開発の成果◆

◆ 実証試験において、生産設備から得られるデータが大幅な変動を起こした際に品質不良が発生していることが可視化できました。このように生産プロセス内の変動が生産品質にどのような影響を与えるかを分析することで品質改善策の確実性を高めることができます。

◆製品の特徴◆

- ◆ 日々の生産状況モニタリングに応用することで、生産の健康状態を定量的に把握することが可能になります。
- ◆ お客さまの業務形態と規模に合わせて最適なシステムを提供できます。

【製品に関するお問い合わせ】株式会社ケー・ティー・システム 富山 真吾 TEL 03-5730-6162(代)

本成果は、東京都の「中小企業へのIoT化支援事業」の一環です。

【お問い合わせ】地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
 プロジェクト事業推進部IoT開発セクター 大原 衛 TEL 03-5530-2286 FAX 03-5500-3070
 経営企画部経営企画室 竹内 由美子 TEL 03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

<https://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部 経営企画室 広報係 TEL 03-5530-2521

